

委託業務題目:「大腸がん肝転移切除例に適した新規抗がん剤を用いた術後補助化学療法の研究」

1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所（学会等名）	発表した時期	国内・外の別
直腸癌局所再発巣の病理組織学的所見は予後予測因子になりえるか？ワークショップ（口頭）	小森 康司、木村 賢哉、木下 敬史、佐野 力、伊藤 誠二、安部 哲也、千田 嘉毅、三澤 一成、伊藤 友一、植村 則久、川合 亮佑、大澤 高陽、舎人 誠、川上 次郎、浅野 智成、岩田 至紀、倉橋 真太郎、清水 泰博	第114回日本外科学会定期学術集会	2014.4	国内
肝転移単独を除くStage IV大腸癌の当科における治療成績（口頭）	木村 賢哉、木下 敬史、小森 康司、川合 亮介、植村 則久、伊藤 友一、三澤 一成、千田 嘉毅、安部 哲也、伊藤 誠二、佐野 力、清水 泰博	第114回日本外科学会定期学術集会	2014.4	国内
S状結腸癌術後に肝・膵・肺転移を切除した1例（口頭）	岩田 至紀、清水 泰博、佐野 力、千田 嘉毅、伊藤 誠二、小森 康司、安部 哲也、三澤 一成、伊藤 友一、木村 賢哉、木下 敬史、植村 則久、川合 亮、大澤 高陽、川上 次郎、浅野 智成、倉橋 真太郎、篠田 雅幸、木下 平	第287回東海外科学会	2014.5	国内
術前化学療法の適応別にみた大腸癌肝転移の検討（口頭）	浅野 智成 清水 泰博、佐野 力、千田 嘉毅、伊藤 誠二、小森 康司、安部 哲也、三澤 一成、伊藤 友一、木村 賢哉	第69回日本消化器外科学会総会	2014.7	国内
大腸癌肝転移に対する化学療法後肝切除の現状シンポジウム（口頭）	千田 嘉毅 清水 泰博、佐野 力、伊藤 誠二、小森 康司、安部 哲也、三澤 一成、伊藤 友一、木村 賢哉、木下 敬史、植村 則久、川合 亮佑、木下 平	第52回日本癌治療学会学術集会	2014.8	国内
大腸癌肝転移における化学療法後肝切除の安全性～化学療法および休薬によるICGの変化（ポスター）	千田 嘉毅、清水 泰博、佐野 力、伊藤 誠二、小森 康司、安部 哲也、三澤 一成、伊藤 友一、木村 賢哉、木下 敬史、植村 則久、川合 亮佑、木下 平	第12回日本消化器外科学会大会	2014.10	国内

大腸癌肝転移に対する再肝切除例の治療成績ワークショップ（口頭）	岩田至紀、千田嘉毅、夏目誠治、伊藤誠二、小森康司、安倍哲也、三澤一成、伊藤友一、木村賢哉、木下敬史、植村則久、川合亮佑、清水泰博	第76回 日本臨床外科学会総会	2014.11	国内
術前化学療法の適応別にみた大腸癌肝転移の検討（口頭）	浅野智成、清水 泰博、佐野 力、千田 嘉毅、伊藤 誠二、小森康司、安部 哲也、三澤 一成、伊藤 友一、木村 賢哉	第69回日本消化器外科学会総会	2014.7	国内
大腸癌肝転移における門脈塞栓術後の肝肥大についての検討（ポスター）	中山 雄介，後藤田直人，加藤 祐一郎，高橋 進一郎，小西 大	和歌山・第26回日本肝胆膵外科学会学術集会	2014.6	国内
脾彎局部結腸癌に対する腹腔鏡下手術における戦略	滝口 伸浩，早田 浩明，外岡 亨，傳田 忠道	京都 第114回日本外科学会雑誌	2014.3	国内
大腸癌研究会プロジェクト研究：低位前方切除術における一時的人工肛門造設に関する多施設前向き研究より	齋藤 典男 塩見 明生、小森 康司、坂口善久、坂本 一博、斉田 芳久、池 秀之、滝口 伸浩、益子 博幸、伊藤 雅昭	郡山 第69回日本消化器外科学会総会	2014.7	国内
局所進行直腸癌に対する集学的治療 術前化学療法と術前照射療法の治療選択と効果の相違	滝口 伸浩，早田 浩明，外岡 亨，傳田 忠道	横浜 第69回日本大腸肛門病学会学術集会	2014.9	国内
潰瘍性大腸炎に対する結腸全摘回腸直腸吻合術後の残存直腸に発生した側方リンパ節転移を伴う直腸癌の1例	外岡 亨，滝口 伸浩，早田 浩明，傳田 忠道	横浜 第69回日本大腸肛門病学会学術集会	2014.9	国内
下部直腸癌における外科治療のダイナミズムー手術先行の立場から [シンポジウム6 直腸癌に対する治療戦略] 口頭	金光幸秀、志田大、塚本俊輔	第114回日本外科学会	2014.4	国内
術前3DシミュレーションとCT colonography 深達度診断を併用した、下部進行直腸癌に対する側方郭清術。 [ビデオシンポジウム4：直腸癌における側方リンパ節郭清のコツ] 口頭	金光幸秀、塚本俊輔、坂本良平、志田大	第69回日本消化器外科学会総会	2014.7	国内

郭清効果からみた下部直腸癌に対する側方郭清の意義と課題. [シンポジウム9 進行直腸癌に対する側方郭清の意義] 口頭	金光幸秀, 志田大, 塚本俊輔, 落合大樹, 小森康司, 森谷宜皓	第76回日本臨床外科学会総会	2014.11	国内
Correlation between DNA copy number and clinicopathological features: Biomarker search using genome-wide analysis of DNA copy number alterations in a phase study of postoperative adjuvant chemotherapy for stage colon cancer (ACTS-CC trial). (ポスター)	Ishikawa T, Uetake H, Murotani K, Kobunai T, Ishiguro M, Matsui S, Sugihara K.	ヨーロッパ臨床腫瘍学会	2014.11	国外
高齢者におけるS-1、UFT+LVを用いた結腸癌術後補助化学療法の有効性: aACTS-CC trial年齢別解析. (口演)	石黒めぐみ、中谷英仁、石川敏昭、植竹宏之、杉原健一.	第81回大腸癌研究会	2014.7.2	国内
大腸癌化学療法の新展開. (口演)	植竹宏之	消化器外科学会	2014.10	国内
大腸癌におけるMembrane-type 1 matrix metalloprotease遺伝子としての有用性の検討	金澤周、大島貴、塩澤学、佐藤勉、山本直人、利野靖、国崎主税、吉川貴己、赤池信、今田敏夫、益田宗孝	第100回日本消化器病学会	2014.4	国内
Stage IIb大腸癌手術例の再発部位・再発危険因子に関する検討	沼田幸司、塩澤学、浅利昌大、片山雄介、澤崎翔、五代天偉、樋口晃生、森永聡一郎、利野靖、益田宗孝、赤池信	第22回日本消化器関連学会週間JDDW2014	2014.10	国内
進行再発大腸癌1stline化学療法における抗VEGF抗体と抗EGFR抗体の腫瘍縮小率に関する検討	村田一平、塩澤学、浅利昌大、片山雄介、沼田幸司、澤崎翔、樋口晃生、五代天偉、森永聡一郎、赤池信	第114回日本外科学会定期学術集会	2014.4	国内
原発巣切除後に肝機能増悪を認めた大腸癌肝転移症例に対しL-OHPベースの抗がん剤治療を行い軽快した3例	澤崎翔、塩澤学、樋口晃生、浅利昌大、片山雄介、沼田幸司、五代天偉、利野靖、益田宗孝、赤池信	第52回日本癌治療学会学術集会	2014.8	国内
大腸癌肝転移症例に対するOptimal morphologic responseを用いた化学療法効果判定の有用性	樋口晃生、塩澤学、浅利昌大、村川正明、片山雄介、澤崎翔、青山徹、金澤周、利野靖、益田宗孝、赤池信	第69回日本大腸肛門病学会総会	2014.11	国内

コロンモデルを用いた大腸内視鏡挿入法（口頭）	工藤進英	日本消化器病学会総会 東京国際フォーラムGブロック6F 「G602」	2014.4	国内
Detection of Depressed and Flat Lesions	工藤進英	DDW WEOシカゴHilton Hotel	2014.5	国内
早期大腸癌の拡大内視鏡診断と近未来（口頭）	工藤進英	日本消化器内視鏡学会 関東地方会 シェンバツハサボー1F 第1会場	2014.6	国内
直腸癌に対する側方リンパ節郭清施行例における無再発生存期間の検討、ポスターセッション(196)	山川雄士, 山口智弘, 佐藤純人, 賀川弘康, 富岡寛行, 塩見明生, 金本秀行, 坂東悦郎, 寺島雅典, 上坂克彦, 絹笠祐介	第114回日本外科学会定期学術集会、京都市	2014.4	国内
大腸癌同時性多臓器転移症例に対し治癒切除を目的とした原発巣切除症例の治療成績、ポスターセッション(195)	富岡寛行, 絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人, 伊江将史, 前田哲生, 佐藤力弥, 岡ゆりか, 古谷晃伸, 仲井希, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 上坂克彦	第114回日本外科学会定期学術集会、京都市	2014.4	国内
Short/Long-Term Outcomes of Conversion Therapy for Unresectable Liver Metastasis of Colorectal Cancer、ポスター	Kagawa H, Kinugasa Y, Shiomi A, Yamaguchi T, Tomioka H	11thInternational Conference of the Asian Clinical Oncology Society、Taipei	2014.5	国外
切除不能進行癌・再発癌による消化管閉塞に対する緩和手術の検討、要望演題62	富岡寛行, 賀川弘康, 山口智弘, 塩見明生, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 上坂克彦, 絹笠祐介	第69回日本消化器外科学会総会、郡山市	2014.7	国内
Stage 大腸癌における5-FU関連酵素等の発現量と臨床病理学的因子の関連: B-CAST、口演92	石黒めぐみ, 的場周一郎, 絹笠祐介, 田中千弘, 神藤英二, 石田文生, 池秀之, 碓彰一, 畑泰司, 望月泉, 小澤平太, 堀江久永, 山口明夫, 中谷英仁, 杉原健一	第52回日本癌治療学会学術集会、横浜市	2014.8	国内
当院での直腸癌に対する左結腸動脈非温存・温存腹腔鏡下D3リンパ節郭清の比較検討、一般演題282	仲井希, 塩見明生, 佐藤純人, 山川雄士, 賀川弘康, 富岡寛行, 山口智弘, 寺島雅典, 上坂克彦, 絹笠祐介	第27回日本内視鏡外科学会総会、盛岡市	2014.10	国内

Quality control by photograph for evaluation of open (OP) and laparoscopic (LAP) colectomy with D3 resection for stage / colorectal cancer:Japan Clinical Oncology Group study JCOG 0404. (ポスター)	K Nakajima, M Inomata, T Akagi, T Etoh, H Katayama, M Ito, S Fujii, S Saito, F Konishi, Y Saida, H Hasegawa, T Yamaguchi, Y Fukunaga, K Sugihara, M Watanabe, S Yamamoto, Y Shimada, Y Moriya, S Kitano, Japan Clinical Oncology Group.	ASCO 2014	2014.5	国外
ISR 術後の直腸脱に対する手術療法(口頭)	山口高史 松末亮 直原駿平 中西宏貴 菊地志織 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 畑啓昭 成田匡大 大谷哲之 猪飼伊和夫	第69回日本大腸肛門病学会学術集会	2014.11	国内
局所進行直腸癌に対する術前化学療法の短期治療成績(口頭)	松末亮 山口高史 直原駿平 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 畑啓昭 成田匡大 大谷哲之 猪飼伊和夫	第69回日本大腸肛門病学会学術集会	2014.11	国内
大腸癌同時性腹膜播種症例に対するGrade分類	能浦真吾	京都(日本外科学会)	2014.4	国内
大腸癌同時性腹膜播種症例におけるMitomycin C (MMC) 腹腔内投与の意義ポスター	能浦真吾	横浜(日本癌治療学会)	2014.8	国内
Significance of the resection of ovarian metastasis from colorectal cancersポスター	能浦真吾	Barcelona, Spain(European Society of COLOPROCTOLOGY)	2014.9	国外
Laparoscopic pelvic excenteration for locally advanced and recurrent rectal cancer	Miyake M, Ikeda M,Haraguchi N,Miyazaki M,Nakamori S,Hirao M,Miyamaoto A,Nishikawa K,Asaoka T,Yamamoto K,Sekimoto M	34th Annual Meeting of KSELS and 2014 International Symposium	2014 April	国外

Laparoscopic resection of advanced rectal cancer invading to prostate, seminal vesicle and corpus spongiosum	Haraguchi N, Murakami H, Miyake M, Maeda S, Yamamoto K, Hama N, Nishikawa K, Miyamoto A, Ikeda M, Hirao M, Nakamori S, Sekimoto M	14th JCK CRC symposium	2014 Sept	国外
Stage 大腸癌における予後因子の検討 (ポスター)	高倉有二、池田聡、漆原貴、井出隆太、築山尚史、今岡祐輝、真島宏聡、山下正博、野間翠、大原正裕、大石幸一、小橋俊彦、札幌保宏、石本達郎、眞次康弘、中原英樹、板本敏行	第114日本外科学会定期学術集会	2014.4	国内
Quality control by photograph for evaluation of open (OP) and laparoscopic (LAP) colectomy with D3 resection for stage II/III colorectal cancer: Japan Clinical Oncology Group study JCOG 0404.	Nakajima K, Inomata M, et al., Japan Clinical Oncology Group.	2014 ASCO Annual Meeting	2014.5	国外
Clinical evidence of lap D3 resection for colorectal cancer.-Japanese randomized controlled trial-	Inomata M.	14th World Congress of Endoscopic Surgery	2014.6	国外

2. 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文 (発表題目)	発表者氏名	発表した場所 (学会誌・雑誌等名)	発表した時期	
Complications associated with postoperative adjuvant radiation therapy for advanced rectal cancer.	Komori K1, Kimura K, Kinoshita T, Sano T, Ito S, Abe T, Senda Y, Misawa K, Ito Y, Uemura N, Kawai R, Shimizu Y.	Int Surg	2014	国外
Long-Term Survival of a Patient with Sigmoid Colon Cancer Showing Multiple Liver Metastases Treated by Performing Partial Hepatectomy, Five Years after Achieving a Complete Response via Hepatic Arterial Infusion Chemotherapy].	Osawa T, Sano T, Shimizu Y, Senda Y, Yamaura H, Inaba Y.	Gan To Kagaku Ryoho.	2014	国外
Immunonutrition before Extended Hepatectomy with Biliary Reconstruction for Hepatobiliary	Monden K, Takahashi S, Kato Y, Gotohda N, Kinoshita T, Shibasaki H, Konishi M	Hepatogastroenterology	in press	国外

Malignancy				
肝血管筋脂肪腫との鑑別を要した高度脂肪化を伴う単純結節周囲増殖型肝細胞癌の1例	本多正幸, 加藤祐一郎, 高橋進一郎, 後藤田直人, 小林達伺, 小嶋基寛, 佐原八束, 小西大	日本消化器外科学会雑誌 47(10) 588-595	2014 4月	国内
肝原発神経内分泌癌の1例	大目祐介, 加藤祐一郎, 後藤田直人, 高橋進一郎, 小西大	日本臨床外科学会雑誌 75(11) 181-186	2014 11月	国内
直腸(各論)_特集 サルベージとコンバージョン - 集学的治療で外科治療に求められるもの	塚田祐一郎, 齋藤典男, 伊藤雅昭, 小林昭広, 西澤雄介,	日本臨床外科学会雑誌 26(4) 441-446	2014年1月	国内
Randomised phase III trial of adjuvant chemotherapy with oral uracil and tegafur plus leucovorin versus intravenous fluorouracil and levofolinate in patients with stage III colorectal cancer who have undergone Japanese D2/D3 lymph node dissection: Final results of JCOG0205	Shimada Y, Hamaguchi T, Mizusawa J, Saito N, Kanemitsu Y, Takiguchi N, Ohue M, Kato T, Takii Y, Sato T, Tomita N, Yamaguchi S, Akaike M, Mishima H, Kubo Y, Nakamura K, Fukuda H, Moriya Y.	European Journal of Cancer 50 2231-2240	2014年9月	国外
Long-term outcomes after intersphincteric resection for low-lying rectal cancer	Saito N, Ito M, Kobayashi A, Nishizawa Y, Kojima M, Nishizawa Y, Sugito M.	Ann Surg Oncol 21 3608-3615	2014年10月	国外
Randomised phase III trial of adjuvant chemotherapy with oral uracil and tegafur plus leucovorin versus intravenous fluorouracil and levofolinate in patients with stage III colorectal cancer who have undergone Japanese D2/D3 lymph node dissection: final results of JCOG0205.	Shimada Y, Hamaguchi T, Mizusawa J, Saito N, Kanemitsu Y, Takiguchi N, Ohue M, Kato T, Takii Y, Sato T, Tomita N, Yamaguchi S, Akaike M, Mishima H, Kubo Y, Nakamura K, Fukuda H, Moriya Y.	Eur J Cancer	2014	国外
高齢者大腸癌に対する化学療法	Takiguchi N, Soda H, Tonooka T, Denda T. [Chemotherapy for elderly patients with colorectal cancer].	Nihon Rinsho.	2014	国内
Long-term monitoring of serum p53 antibody after neoadjuvant chemotherapy and surgery for esophageal	Shimada H, Nagata M, Cho A, Takiguchi N, Kainuma O, Soda H, Ikeda A, Nabeya Y, Yajima S, Yamamoto	Surg Today	2014	国外

adenocarcinoma: report of a case.	H, Sugiyama T, Itami M.			
Pagetoid spreadを伴う肛門管癌を発症したLi-Fraumeni syndromeの1例	升田 貴仁, 早田 浩明, 滝口 伸浩, 外岡 亨, 山本 宏, 宮崎 勝	日臨外会誌	2014	国内
イマチニブの長期投与後に経肛門的切除を施行した直腸GISTの1例	外岡 亨, 滝口 伸浩, 山本 宏, 鍋谷 圭宏, 池田 篤, 貝沼 修, 早田 浩明, 趙 明浩, 武藤頼彦, 柳橋 浩男, 高野 英子, 傳田 忠道, 永田 松夫	癌と化学療法	2014	国内
最新の消化器癌術前術後化学療法 大腸癌	金光幸秀、志田大、塚本俊輔	消化器外	2014.4	国内
腸癌切除可能肝転移に対する周術期化学療法	金光幸秀、志田大、塚本俊輔	消化器外	2014.6	国内
大腸癌肝転移に対する肝切除後の肝再発に対する治療戦略	塚本俊輔、大城泰平、坂本良平、田中征洋、落合大樹、志田大、金光幸秀	消化器外	2014.1	国内
Stage IV大腸癌根治的切除例の予後	金光幸秀、志田大、塚本俊輔、落合大樹	外科 77(1) 5-12	2015.1	国内
A Multicenter Phase Trial of mFOLFOX6 Plus Bevacizumab to Treat Liver-Only Metastases of Colorectal Cancer that are Unsuitable for Upfront Resection(TRICC0808).	Uetake H, Yasuno M, Ishiguro M, Kameoka S, Shimada Y, Takahashi K, Watanabe T, Muro K, Baba H, Yamamoto J, Mizunuma N, Tamagawa H, Mochizuki I, Kinugasa Y, Kikuchi T, Sugihara K.	Ann Surg Oncol	Published online:03 December 2014	国外
特集：大腸癌治療-課題克服のための新たなストラテジー 大腸癌肝転移症例の臨床的問題と治療の実際。	植竹宏之、石川敏昭、石黒めぐみ。	消化器の臨床ヴァンメディカル	2014	国内

【大腸癌肝転移； Consensus & Controversy】 局所治療と薬物療法の組 み合わせ切除可能肝転移 に対する周術期化学療法 のエビデンスと臨床試験 (解説/特集)。	植竹宏之、石川敏昭、 石黒めぐみ、杉原健 一。	肝・胆・膵	2014	国内
【大腸癌化学療法の最前 線】補助化学療法の適応と 実践(解説/特集)。	植竹宏之、石川敏昭、 石黒めぐみ、杉原健 一。	Mebio	2014	国内
KRAS野生型進行大腸癌に 対する1st line化学療法 における抗VEGF抗体と抗 EGFR抗体の腫瘍径縮小に 関する検討	村田一平、塩澤学、 浅利昌大、片山雄介、 沼田幸司、澤崎翔、 樋口晃生、五代天偉、 森永聡一郎、赤池信	横浜医学	2014.6	国内
大腸癌同時性肝転移に対 する一次的肝切除の治療 成績	沼田幸司、塩澤学、 森永聡一郎、利野靖、 益田宗孝、赤池信	日本臨床外 科学会雑誌	2014.8	国内
Stagell直腸癌における再 発危険因子の検討	澤崎翔、塩澤学、五 代天偉、片山雄介、 沼田幸司、樋口晃生、 利野靖、益田宗孝、 赤池信	日本大腸肛 門病学会雜 誌	2014.5	国内
大腸側方発育型腫瘍(LST) - 新たな時代へ序説	工藤進英	INTESTINE.1 8(1)	2014.1	国内
大腸における Endocytoscopy.	工藤進英 森悠一ほ か	臨牀消化器 内科29(2). 125-126.	2014.3	国内
大腸がん検診における内 視鏡の役割	工藤進英 児玉健太 ほか	日本消化器 病学会雜 誌.111 (3).45-49.	2014.3	国内
治療のための大腸腫瘍癌 診断学オーバービュー	工藤進英、三澤将史、 森悠一ほか	Modern Physician.3 4(5) 572-574.201 4	2014.5	国内

Nerve supply to the internal anal sphincter differs from that to the distal rectum:an immunohistochemical study of cadavers	Kinugasa Yusuke , Arakawa Takashi , Murakami Gen , Fujimiya Mineko , Sugihara Kenichi	International journal of Colorectal disease . 29(4) : 429-436	2014/4	国外
特集 直腸癌局所再発に対する治療戦略 新たな展開 総論 直腸癌局所再発の治療に必要な局所解剖	山口智弘, 絹笠祐介, 塩見明生, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人	臨床外科 . 69(10) : 1170-1174	2014/10	国内
特集 Conversion Therapy(Adjuvant Surgery)-Stage 症例に対する治療の奏功に伴う切除 1.各がん腫における Conversion therapyと Neoadjuvant therapy 1) 大腸がんにおける「Conversion therapy」は「Neoadjuvant therapy後の切除」か?	賀川弘康, 山口智弘, 絹笠祐介	臨床腫瘍ブ ラクティス . 11(1) :5-8	2015/1	国内
切除不能大腸癌肝転移に対する Conversion therapyの短期・長期成績	賀川弘康, 山口智 弘, 水野隆史, 富岡 寛行, 塩見明生, 上 坂克彦, 絹笠祐介	大腸疾患 NOW2015 . 147-152	2015	国内
直腸癌局所再発に対し抗癌剤と炭素イオン線治療を併用した1例	能浦真吾	癌と化学療 法	2014	国内
Neoadjuvant Capecitabine and oxaliplatin (XELOX) combined with bevacizumab for high-risk localized cancer.	Hasegawa J, Nishimura J, Mizushima T, Miyake Y, Kim Min H, Takemoto H, Tamagawa H, Noura S, Fujii M, Fujie Y, Kato T, Miwa H, Takemasa I, Ikeda M, Yamamoto H, Sekimoto M, Nezu R, Doki Y, Mori M.	Cancer Chemotherap y and Pharmacolog y	2014 May	国外
Impact of stereotactic body radiotherapy on colorectal cancer with distant metastases	Hiraki M, Nishimura J, Ohtsuka M, Shiomi H, Uemura M, Haraguchi N, Hata T, Hayashi T, Takemasa I, Mizushima T, Isohashi F, Yoshioka Y, Ogawa K, Doki Y, MoriM, Yamamoto H	Oncolo Report	2014 Feb	国外
化学療法後に根治切除を行った腹膜播種を伴う切除不能進行再発大腸癌症例の検討	溝田志乃里, 池田聡, 山内理海, 今岡祐輝, 真島宏聡, 沖本将, 高倉有二, 野間翠, 大原正裕, 大石幸一, 小橋俊彦, 札幌保宏, 石本達郎, 真次康弘, 中原英樹, 漆原貴,	癌と化学療 法 41(5)595-60 0	2014	国内

	篠崎勝則、板本敏行			
An elevated preoperative serum carbohydrate antigen 19-9 level is a significant predictor for peritoneal dissemination and poor survival in colorectal cancer.	Takakura Y, Ikeda S, Imaoka Y, Urushihara T, Itamoto T	Colorectal Disease	2014	国外
Multicenter Phase II Study of FOLFOX6 for Previously Untreated Unresectable Metastatic Colorectal Cancer	Satoru Iwasa, Yasuhiro Shimada, Yoshitaka Inaba, Kiyomi Mera, Hisateru Yasui, Yutaka Ogata, Kenichi Sugihara, Tatsuhiro Arai, Kenji Katsumata, Satoshi Ikeda, Makoto Akaike, Takeshi Kato, Tetsuya Hamaguchi and Tomoyuki Kato	J Integr Oncol. 3(2):120-	2014	国外
Short-term surgical outcomes from a randomized controlled trial to evaluate laparoscopic and open D3 dissection for stage II/III colon cancer: Japan Clinical Oncology Group study JCOG 0404	Yamamoto S, Inomata M, et al., for the Japan Clinical Oncology Group Colorectal Cancer Study Group	Ann Surg. 260(1):23-30.	2014	国外
Surgical outcomes of laparoscopic versus open abdominoperineal resection for anorectal cancer: a comparative study.	Inomata M, Nakajima K, et al.	Surgery:Current Reseach. 4(3).	2014	国外
Quality control by photo documentation for evaluation of laparoscopic and open colectomy with D3 resection for stage II/III colorectal cancer: Japan Clinical Oncology Group study JCOG 0404	Nakajima K, Inomata M, et al.	Jpn J Clin Oncol. 44(9):799-806.	2014	国外
A randomized controlled trial comparing laparoscopic surgery with open surgery in palliative resection of primary tumor in incurable Stage IV	Inomata M, Akagi T, et al.	Jpn J Clin Oncol. 44(11):1123-6.	2014	国外

colorectal cancer: Japan Clinical Oncology Group Study JCOG 1107 (ENCORE trial)				
Comparing incidence of enterocolitis after laparoscopic and open low anterior resection for stage II/III rectal cancer.	Inomata M, Kusano T, et al.	Asian J Endosc Surg. 7(3):214-21.	2014	国外